

吉祥寺シアター10周年記念公演

ミクニヤナイハラプロジェクト

『東京ノート』

演出：矢内原美邦



2015年度に開館10周年を迎える吉祥寺シアター。また、吉祥寺シアターのこけら落とし公演をきっかけに始まった「ミクニヤナイハラプロジェクト」も同じく10周年を迎えます。両者の10周年記念公演として、。

超高速な発話と激しい動き、デフォルメされたキャラクターが特徴である「ミクニヤナイハラプロジェクト」が、全く逆の「静かな演劇」と評される平田オリザの名作『東京ノート』にどのように挑むのか。また、これまで全て自身が作・演出を務めてきた矢内原美邦が、既存の戯曲にどのようにアプローチするのか。そして、1994年に初演され、20年以上経っても色褪せないどころか、その先見性の高さに驚かされる『東京ノート』を現代に蘇らせ、いま上演する意義とは。

問い合わせ：プリコグ 03-6825-1223 info@precog.jp.net

【あらすじ】

ものがたりは、近未来の美術館のロビーを舞台に展開します。ヨーロッパでは大きな戦争が起こり、そこから避難してきた絵画を前に、日本人の家族や恋人たちが、両親の世話や相続問題、進路や恋愛などについて、断片的な会話を繰り返します。戦争という大きな背景を前に、日々の生活を送る日本人の姿が克明に描写され、その中から現代社会の様々な問題点と危機があぶり出されます。

【キャスト】

石松太一*、稲継美保、笠木 泉、門田 寛生、川上友里、川田 希、河村竜也*、熊谷祐子*、重岡 漢*、島田曜蔵*、立蔵葉子*、永井秀樹*、沼田星麻、橋本 和加子、兵藤公美*、細谷貴宏、光瀬指絵、 緑川史絵*、守 美樹、森山貴邦*（五十音順、*=青年団）

【ミクニヤナイハラプロジェクト プロフィール】



『静かな一日』



『桜の園』@フェスティバル/トーキョー14

1997年にディレクター集団・ニブロールを設立して以来17年間、代表／振付家として活動してきた矢内原美邦が「演劇作品」を制作することを目的に立ち上げたソロプロジェクト。些細にみえる日常を大胆に切り取りスケッチした物語群の中に、ノスタルジーを喚起する往年の日本アニメへのオマージュや自らが作詞する淡い青春ラブソングを織り交ぜ、意識的に「演劇的」でありながらも、様式に束縛されない手法が注目を集める。その圧倒的な情報量と運動量で知られる舞台では、劇画的にデフォルメされた自己中心的なキャラクターたちが、言葉と体をダンスするかのごとく高速回転させドライブ感に溢れた魅力が生まれる。

05年吉祥寺シアターこけら落とし公演として『3年2組』発表。07年ソロダンス作品『さよなら』で第一回日本ダンスフォーラム賞を受賞。08年『3年2組』で愛知県芸術劇場演劇フェスティバル参加。09年NHKシアターコレクションに出場。10年『前向き！タイモン』でシエクスピア・コンペにて優秀賞受賞。12年『前向き！タイモン』で第56回岸田國土戯曲賞受賞。

15年にはバンコクシアターフェスティバル（タイ）やNYシーガル・シアター（アメリカ）にて海外公演を実施。

<http://nibroll.com>

【公演概要】

・日程 2016年3月24日(木)～28日(月)
24日(木) 19:30 開演
25日(金) 19:30 開演
26日(土) 14:00 開演
27日(日) 14:00 開演
28日(月) 14:00 開演

※受付開始は開演の1時間前、開場は30分前

・会場 吉祥寺シアター
〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-33-22
アクセス：JR中央線・京王井の頭線「吉祥寺」駅から徒歩5分

・チケット料金 1月23日(土)発売
一般3500円、学生2800円、当日3800円
アルテ友の会会員・武蔵野市民(在勤・在学可) 3150円(武蔵野文化事業団のみ取扱)
※全席整理番号付き自由席

チケット取扱：

・プリコグ(peatix) <http://precog-jp.net/jp/ticket/>
・(公財)武蔵野文化事業団チケット予約(1月23日10時発売)
0422-54-2011(無休 9:00～22:00)
インターネット予約 <https://yyk1.ka-ruku.com/musashino-t/>

【スタッフ・クレジット】

映像：高橋啓祐

舞台監督：鈴木康郎

照明：南 香織

メインビジュアル：off-Nibroll

宣伝美術：石田直久

企画・制作：プリコグ

主催：ミクニヤナイハラプロジェクト

共催：公益財団法人武蔵野文化事業団

助成：芸術文化振興基金

協力：青年団